

地域ケア推進会議

鹿児島市地域包括支援センター 武・田上

【計画】

作成担当者： 山内 香代子

開催日時	平成31年02月27日 14:00 ~ 15:30	開催場所	田上福祉館
参加者	民生委員児童委員協議会：5人、社会福祉法人：2人、居宅介護支援事業所：1人、看護小規模多機能事業所：1人、社会福祉協議会：1人、地域包括支援センター職員：11人		
	総数 21人		
内容	テーマ	地域課題について（これまでの振り返りと今後の対策）	
	目的	地域包括支援ネットワークの構築、地域づくり・資源開発	
	概要	①「鹿児島市の総合事業」「基準緩和型サービス参入事業所連絡会」について ②地域課題について <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの振り返り ・今後の対策 	

【結果】

開催日時	平成31年02月27日 14:00 ~ 15:30	開催場所	田上福祉館
参加者	民生委員児童委員協議会：5人、社会福祉法人：1人、居宅介護支援事業所：0人、看護小規模多機能事業所：1人、社会福祉協議会：1人、地域包括支援センター職員：11人		
	総数 19人		
内容	①「鹿児島市の総合事業」「基準緩和型サービス参入事業所連絡会」について、田淵生活支援コーディネーターより資料に沿って報告。サービスAの利用がなかなか進まない現状や今後の対策、来年度以降取り組むべき課題について理解を得た。		
	②地域課題について、今年度第1, 2回の地域ケア推進会議で出た意見をまとめ、資料に沿って振り返りを実施。また、地域性によって二つ（高台と平坦地）のグループに分けて、ワークを実施。地図を使い、出た意見を地図上に記載。見える化し、情報を整理しながら、検討。 <検討内容> <ul style="list-style-type: none"> ・現在行われている活動について ・今後できてほしいもの、取り組みたいこと等今後の希望 ・具体的に取り組んでいくこと 新たな社会資源の把握もでき、出席者で情報共有することができた。課題としては、買物や集いの場への移動手段に困っているという意見が多くあった。今後の取り組みとして、買物については移動販売や食事支援をしている機関の情報提供などの必要性が出た。集いの場については、身近な場所での創設の必要性や人が集りやすい工夫などへの意見をいただくことができた。解決に向けての具体的な取り組みを検討することで、次年度への活動に繋げることができた。また、グループワークを行うことで活発な意見交換を行えた。		
今後の課題など	・グループワークで出された「現在行われている活動」について整理し、活用できる情報にしていく必要がある。また、把握していない活動については随時更新していく必要がある。 ・「今後できてほしいこと」に対して、委員から出された具体的な取り組みについて、今後実際にどのように行動に起こしていくか検討が必要。		